

令和5年度 英語科

教科	英語科	科目	論理表現 I	単位数	2	年次/コース	1年次/スーパー選抜コース
使用教科書	Vision Quest English Logic and Expression I Advanced						
副教材など	教科書準拠ワークブック (啓林館)						

1. 学習の到達目標

<p>●科目について 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。</p> <p>●コンピテンシーについて</p> <p>(1) 話すこと[やり取り] 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、意見や主張などの論理の構成や展開を工夫して伝え合うことができるようにする。</p> <p>(2) 話すこと[発表] 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ち、また意見や主張などの論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。</p> <p>(3) 書くこと 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり、読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ち、また意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。</p>

2. 学習方法について

<p>●授業中において</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題演習や音読、英作文やスピーキングを通して、主に英文法の理解と運用能力の向上を目指します。 ・授業中はペアワークを毎回行います。他者とのコミュニケーションを通して英語力やコミュニケーション能力の向上を目指しましょう。 <p>●家庭学習において</p> <p>問題演習を通して表現力の基礎力を築き、それに加えて様々なテーマについて英語で表現することを通して、実践力を養いましょう。</p>
--

3. 学習評価 (評価規準と評価方法)

観点	A: 知識・技能	B: 思考・判断・表現	C: 主体的に学習に取り組む態度
<p>観点の趣旨</p>	<p>外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。</p> <p>外国語の技能 (話すこと、書くこと) について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。</p>	<p>場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語での確に理解したり適切に伝え合ったりしている。</p> <p>聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考え、気持ちなどを話したり書いたりして表現している。</p>	<p>他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考え、気持ちなどを話したり書いたりして表現しようとしている。</p>

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・プリント、ワーク等の提出物 ・パフォーマンス課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・プリント、ワーク等の提出物 ・パフォーマンス課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の活動への取り組み状況 ・プリント、ワーク等の提出物 ・パフォーマンス課題
------	---	---	---

上に示す観点・評価方法に基づいて、各観点で評価し、学期末に当該学期の観点別学習状況の評価(A、B、Cの3段階)及び評定(1~5の5段階)にまとめます。また、学年末に年度を通しての観点別学習状況の評価(A、B、Cの3段階)及び評定(1~5の5段階)にまとめます。

4. 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			A	B	C		
1	Lesson1	I want to introduce my new friend.	○	○	○	話題 紹介：初対面で行われる自然な会話や学校の習慣を紹介する表現を学ぶ。 機能 応答する／理由を述べる：相手の発話に適切な応答をする。また、多様な表現を用い理由を述べる。 文法 文の種類：様々な疑問文や命令文、感嘆文を適切に作り、それに応答する。また、単文、重文、複文の構成を理解し、まとまりのある文を用いて表現する。 表現 話すこと[発表] ：自分やパートナーのクラブ活動を紹介する。 書くこと ：学校の規則や好きな科目について書いて伝える。	
	Lesson2	How about joining our group?	○	○	○	話題 旅行・観光：旅行の計画や予定を尋ねたり伝えたりする表現を学ぶ。 機能 激励する・励ます／計画する・予定する：会話の相手を激励したり、励ましたりする。また、計画したり、予定していることを伝え合う。 文法 時制：基本時制の構造と概念を理解し、伝えたいことを適切な時制を用いて伝える。 表現 話すこと[発表] ：過去に行った旅行の経験について話して伝える。 書くこと ：週末にしたことや来月の予定について書いて伝える。	
2	Lesson3	I'm planning a day trip this weekend.	○	○	○	話題 旅行・観光：旅行の計画や予定を尋ねたり伝えたりする表現を学ぶ。 機能 激励する・励ます／計画する・予定する：会話の相手を激励したり、励ましたりする。また、計画したり、予定していることを伝え合う。 文法 時制：基本時制の構造と概念を理解し、伝えたいことを適切な時制を用いて伝える。	

	Lesson4	Have you ever tried it before?	○	○	○	<p>表現 話すこと[発表]：過去に行った旅行の経験について話して伝える。 書くこと：週末にしたことや来月の予定について書いて伝える。</p> <p>話題 趣味・関心：趣味や関心のあることについて、その経験を尋ねたり、伝えたりする表現を学ぶ。 機能 経験を尋ねる／初めての経験を述べる：今までの経験や初めての経験について、様々な表現を用いて尋ねたり、伝えたりする。 文法 完了形：現在・過去・未来の完了形の内容を理解し、それぞれの用法を区別する。また、共に使える語句を使って、適切に文を作ったり、表現したりする。</p> <p>表現 話すこと[やり取り]：スポーツや音楽の経験について話して伝え合う。 書くこと：訪れたことのある場所や初めて経験したことについて書いて伝える</p>	
	Lesson5	What do you want to do after school?	○	○	○	<p>話題 将来・進路：将来や進路について、自分の考えや気持ちを伝えたり、相手に尋ねたりする表現を学ぶ。 機能 許可を求める・依頼する／義務・必要を表す／回想する・自省する：会話の相手に許可を求めたり、依頼する。また、義務や必要性を伝えたり、過去の事柄を回想したり、自省する。 文法 助動詞：様々な助動詞の意味と用法を理解し、適切に使い分けて表現する。</p> <p>表現 話すこと[やり取り]：将来の夢について伝え合う。 書くこと：家のルールや子供の頃のこと、いつかやりたいことについて書く。</p>	
	Lesson6	Did you hear about the new shop?	○	○	○	<p>話題 日常生活：日常生活で発話される生徒同士の自然な会話の流れや自分の感情や物事を表す表現を学ぶ。 機能 原因・影響を表す／喜び・驚きを表す：様々な表現を用いて、原因や影響について表現する。また、喜びや驚きの感情を表す。 文法 受動態：受動態を用いた様々な文の構造や意味を理解し、必要に応じて使い分け、適切に伝える。 表現 話すこと[やり取り]：最近買ったものについて伝える。 書くこと：好きな小説や最近驚いたことについて書く。</p>	

Lesson7	I'm happy to have you with us.	○	○	○	<p>話題 交流・交際：誕生日会を舞台に繰り広げられる友だち同士の自然な会話のやり取りから、感情を表す様々な表現を学ぶ。</p> <p>機能 感謝する／謝罪する／弁解する：感謝・謝罪・弁解する際に頻繁に使用される表現を学び、会話の相手に感情を適切に伝える。</p> <p>文法 不定詞：様々な不定詞の用法を学び、詳細な情報を伝える。</p> <p>表現 話すこと[やり取り]：受け取った贈り物について詳細に伝え合う。 書くこと：自分の夢、高校生にとって一番大切なこと、日常生活でしないように努力していることについて、書く。</p>
Lesson8	What sport do you like playing?	○	○	○	<p>話題 スポーツ・健康：スポーツチームについて話す会話からチームに誘ったり、見学を勧めたりする表現を学ぶ。</p> <p>機能 誘う・申し出る／推薦する：相手を誘ったり、申し出たりする表現や相手に物事を適切に推薦する表現を学ぶ。</p> <p>文法 動名詞：動名詞の様々な用法を学び、動名詞句を使用した多様な文で伝える。</p> <p>表現 話すこと[発表]：スポーツをすることの利点について話して伝える。 書くこと：好きなスポーツや活動、楽しみにしていることについて書いて伝える。</p>
Lesson9	Digital media has come a long way.	○	○	○	<p>話題 メディア・コミュニケーション：留学生とのやり取りから、メディアを使用したコミュニケーションについて、意見を述べたり、情報を加えて詳しく説明する表現を学ぶ。</p> <p>機能 描写する／判断の根拠を述べる：人や物事について、情報を加えて詳しく説明する。また、判断の根拠を示す表現を使用して論理的に伝える。</p> <p>文法 分詞：名詞を修飾する分詞の用法や補語になる用法、また分詞構文や付帯状況を表す分詞を用いて表現する。</p> <p>表現 話すこと[発表]：自分自身や自身の性格について話して伝える。 書くこと：家族や友だちと撮った写真や日本人の一般的な特徴について書いて伝える。</p>
Lesson10	That's why I decided to go back.	○	○	○	<p>話題 文化・異文化理解：日本や他国の文化や習わしについて話されるやり取りから、日本特有のことばや文化、また異文化について紹介したり、その違いについて述べる表現を学ぶ。</p> <p>機能 定義する／言い換える／経緯を説明する：人や物事、経緯を詳細に説明したり、言い換え</p>

3	Lesson11	Which do you prefer, cheaper beans or more expensive ones?	○	○	○	<p>や要約をしたりする。</p> <p>文法 関係詞：関係詞を用いて複文を作り，語句を限定したり補足説明を加えたりする。また，複合関係詞を用いて譲歩の意味を表す。</p> <p>表現</p> <p>話すこと[発表]：日本の文化や遊び，人物について，話して伝える。</p> <p>書くこと：家族や友だちの紹介やあなたが今必要としていること，住みたい場所について書く。</p> <p>話題 国際問題：フェアトレード（公正取引）について話される会話から，物事を提案したり，相手の発言を称賛する仕方を学ぶ。</p> <p>機能 提案する／称賛する：提案する表現や称賛する表現を学び，適切な提案と受け答えをする。</p> <p>文法 比較：比較に関する様々な用法と表現を理解し，物事の状態を分かりやすく説明する。</p> <p>表現</p> <p>話すこと[やり取り]：世界の男女格差の問題について伝え合う。</p> <p>書くこと：本と映画のどちらに興味があるか，また最も幸せを感じるときについて書いて伝える。</p>	
	Lesson12	If I were you, I'd see it as a positive.	○	○	○	<p>話題 社会問題：日本の社会問題について話されるやり取りから，自分の意見や考えを伝えたり，相手の助言を求めたりする表現を学ぶ。</p> <p>機能 助言を求める・助言する／願望を表す：助言や願望を表す様々な表現を学び，相手や自分の立場に応じた適切な助言を求めたり，伝えたりする。また，願望を表す表現を使い自分の意志や要望を伝える。</p> <p>文法 仮定法：仮定法を用いて，事実と違うことや実際には起こりえないことを述べる。</p> <p>表現</p> <p>話すこと[発表]：日本の社会問題について自分の意見を話して伝える。</p> <p>書くこと：タイムマシンがあったら過去と未来のどちらに行きたいか，また自分や家族のための願い事について書いて伝える。</p>	